

## 不祥事防止への取り組み

古河市立古河第二小学校

教職員による不祥事は、学校教育への信頼を著しく低下させる原因となっており、なんとしても根絶しなければなりません。そこで、本校では不祥事根絶に向けたコンプライアンスと厳正な校務執行のための教職員の意識改革や職場風土の改革をすべく、下記のように取り組んでいます。

### 記

#### 1 不祥事根絶をテーマとしたボトムアップ型の校内研修を定期的実施しています。

- ・ 不祥事は、わいせつ、セクハラ、体罰、公金の不適切な処理、飲酒運転、情報漏洩、交通事故等々多岐にわたります。これらの各事案について、コンプライアンス委員会を設置し、年間計画に基づいたボトムアップ型の校内研修を行うとともに、必要に応じて学校運営協議会委員やP T A本部役員等外部から意見をいただきます。
- ・ 事例研修やロールプレイング、ブレインストーミング等研修にメリハリをもたせ、自分事としての研修となるよう実施方法を工夫します。
- ・ 会計年度任用職員等児童に関わる職員に対しても研修資料を用いて、指導助言を行います。

#### 2 不祥事に関するチェックリストを用い、職員が定期的に点検をしています。

- ・ 不祥事の原因は何か、また、自分の行動や意識に問題は無いかなどを明確にするため、チェックリストを用い、定期的に点検をしています。

#### 3 不祥事関連の通知文や記事等を利用し様々な事例を職員全体で共有しています。

- ・ 不祥事の内容等について県教委や市教委からの通知文や記事等を用い、職員が自分事として捉えることができるよう職員会議や研修会等で確認しています。

#### 4 管理職による職員との個人面談を重視し、悩み等の解決のための支援を行っています。

- ・ 職員のストレスや個人的な悩みが不祥事の遠因にならないよう、管理職が人事評価の面談や日頃の面談を通して、解決法を助言したり相談にのったりするなどきめ細かに職員の支援をしています。
- ・ 悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる風通しの良い職場風土をつくってまいります。

古河第二小学校の全職員が一丸となって不祥事根絶に取り組みます。また、自分の学校から不祥事が起きないよう職員一人一人が更に自覚と努力をしております。